２０２２（令和４）年度

総合型選抜
学生募集要項

文　芸　学　部

英文学科・マスコミュニケーション学科・ヨーロッパ文化学科

成　城　大　学

入学センター

〒157-8511　東京都世田谷区成城6-1-20

電話：03-3482-9100　E-mail：admission@seijo.jp

この内容は 2021 年 5 月現在のものであり、今後新型コロナウイルス感染症の流行状況によって変更する可能性があります。
新型コロナウイルス感染症の影響により、本要項の記載内容を変更する場合は、本学 WEB サイトでお知らせいたします。
成城大学入試情報サイト「成城ブリッジ」 https://admission.seijo.ac.jp

文芸学部

人材育成の目的

文芸学部は、人間の文化的営為に関する多角的な研究･考察を通じて、豊かな教養、柔軟な思考力、広い視野を修得させ、かつ、それらを基盤にした知的創造性に富み、それをもって社会に貢献しうる人材を育成することを目的とする。

入学者の受入れに関する方針（アドミッション・ポリシー）

文芸学部は、次の条件を満たす人材を入学者として求めます。

1．文芸学部の学問を学修する上で必要な基礎学力を有する人。
2．文芸学部の学問について、旺盛な関心を持つとともに、自ら課題を発見しその解決に向けて探求し、成果等を表現するために必要な思考力・判断力・表現力等の能力を有する人。
3．自らの個性を自覚し、その研鑽に意欲的であるとともに、多様な人々と協働して主体的に学ぶ態度を有する人。

教育課程の編成及び実施に関する方針（カリキュラム・ポリシー）

文芸学部は、次の方針で教育課程を編成し、実施します。

1．文芸学部の学問に関する思考力・理解力・表現力を養い、感受性を開発するために、質量ともに十分な授業を配置し、受講者はでき得る限り少人数に抑え、個性を尊重した指導を実施します。
2．大学における勉学の基礎となる読解力・文章表現力および発表・議論する力を養うために WRD 科目と文芸講座を初年次の必修とします。
3．大学生として必要な教養を養うために、教養科目を設けます。
4．文芸学部の学問に必要な外国語に習熟するとともに、異文化を理解するために外国語科目を設け､二つの外国語の履修を必修とし､その効果的な運用のためにグレード制を敷きます。
5．各自の個性に基づき、それをいかに社会に生かすかを考えるために、初年次からキャリア科目を設けます。
6．専門分野に関する知識および方法論を修得し得るよう、学科科目は、初年次段階から学年進行に合わせて体系的に配置します。
7．文芸学部の学問について、知的理解にとどまらず、それに対する感受性を養うために、必要に応じて体験的実践的な授業（実習・研修旅行など）を設けます。
8．大学における学修の集大成として、卒業論文の執筆を課します。
9．文芸学部において各自の専門分野以外の領域の学問を幅広く学修するために、他学科の科目を自由選択科目として履修することを認めるとともに、主専攻・副専攻制度を設けます。

英文学科

人材育成の目的

英文学科は、英語学、英語文学、英語文化に関する理論的・実証的研究を通して、専門的知識、分析力、高いコミュニケーション能力を身につけることにより、英語を用いて多様化する現代社会の発展に貢献しうる、国際的教養および視野をもった人材を育成することを目的とする。

入学者の受入れに関する方針（アドミッション・ポリシー）

英文学科は、次の条件を満たす人材を入学者として求めます。

1．英文学科の学問を学修する上で必要な基礎学力を有する人。
2．英文学科の学問について、旺盛な関心を持つとともに、自ら課題を発見しその解決に向けて探求し、成果等を表現するために必要な思考力・判断力・表現力等の能力を有する人。
3．自らの個性を自覚し、その研鑽に意欲的であるとともに、多様な人々と協働して主体的に学ぶ態度を有する人。

教育課程の編成及び実施に関する方針（カリキュラム・ポリシー）

英文学科は、次の方針で教育課程を編成し、実施します。

1．英語学・英語文学・英語文化に関する思考力・理解力・表現力を養い、感受性を開発するために、質量ともに十分な授業を配置し、受講者はでき得る限り少人数に抑え、個性を尊重した指導を実施します。
2．大学における勉学の基礎となる読解力・文章表現力および発表・議論する力を養うために WRD 科目と文芸講座を初年次の必修とします。
3．大学生として必要な教養を養うために、教養科目を設けます。
4．英語学・英語文学・英語文化の研究に必要な英語に習熟するとともに、異文化を理解するために副外国語科目を設け、英語と合せて二つの外国語の履修を必修とし、その効果的な運用のためにグレード制を敷きます。
5．各自の個性に基づき、それをいかに社会に生かすかを考えるために、初年次からキャリア科目を設けます。
6．英語学・英語文学・英語文化に関する知識および方法論を修得し得るよう、学科科目は、初年次段階から学年進行に合わせて体系的に配置します。
7．英語学・英語文学・英語文化について、知的理解にとどまらず、それに対する感受性を養うために、必要に応じて体験的実践的な授業を設けます。
8．大学における学修の集大成として、卒業論文の執筆を課します。
9．英文学科において専門分野以外の領域の学問を幅広く学修するために、他学科の科目を自由選択科目として履修することを認めるとともに、主専攻・副専攻制度を設けます。

マスコミュニケーション学科

人材育成の目的

マスコミュニケーション学科は、現代のメディアとコミュニケーションに関する理論的・経験的研究を通して、科学的で批判的な知性を育み、現代社会への洞察力に満ちた理解によって市民社会の発展に貢献しうる人材の育成を目的とする。とくに、報道・広告・広報活動、情報機器を介したコミュニケーション活動、社会調査、さらに、ヒューマンサービスのコミュニケーション的側面からの支援活動などにおいて活躍しうる人材を育てる。

入学者の受入れに関する方針（アドミッション・ポリシー）

マスコミュニケーション学科は、次の条件を満たす人材を入学者として求めます。

1．マスコミュニケーション学科の学問を学修する上で必要な基礎学力を有する人。
2．マスコミュニケーション学科の学問について、旺盛な関心を持つとともに、自ら課題を発見しその解決に向けて探求し、成果等を表現するために必要な思考力・判断力・表現力等の能力を有する人。
3．自らの個性を自覚し、その研鑽に意欲的であるとともに、多様な人々と協働して主体的に学ぶ態度を有する人。

教育課程の編成及び実施に関する方針（カリキュラム・ポリシー）

マスコミュニケーション学科は、次の方針で教育課程を編成し、実施します。

1．マスコミュニケーション学科の学問に関する思考力・理解力・表現力を養い、感受性を開発するために、質量ともに十分な授業を配置し、受講者はでき得る限り少人数に抑え、個性を尊重した指導を実施します。
2．大学における勉学の基礎となる読解力・文章表現力および発表・議論する力を養うために WRD 科目と文芸講座を初年次の必修とします。
3．大学生として必要な教養を養うために、教養科目を設けます。
4．マスコミュニケーション学科の学問に必要な外国語に習熟するとともに、異文化を理解するために外国語科目を設け、二つの外国語の履修を必修とし、その効果的な運用のためにグレード制を敷きます。
5．各自の個性に基づき、それをいかに社会に生かすかを考えるために、初年次からキャリア科目を設けます。
6．マスコミュニケーション学科の学問に関する知識および方法論を修得し得るよう、学科科目は初年次段階から学年進行に合わせて体系的に配置します。とくに、社会調査と社会心理学実験の技法の習得ができるように実習科目を配置します。
7．マスコミュニケーション学科の学問について、知的理解にとどまらず、それに対する感受性を養うために、体験的実践的な授業（実習･研修旅行など）を設けます。
8．大学における学修の集大成として、卒業論文の執筆を課します。
9．マスコミュニケーション学科において専門分野以外の領域の学問を幅広く学修するために、他学科の科目を自由選択科目として履修することを認めるとともに、主専攻・副専攻制度を設けます。

ヨーロッパ文化学科

人材育成の目的

ヨーロッパ文化学科では、ヨーロッパの言語、とりわけドイツ語・フランス語を基礎に、哲学・歴史・文学・芸術など多分野にわたるヨーロッパの文化に関する理論的・実証的研究を通して、広い視野をもち、国際化の時代を生きるために不可欠な教養と高邁な理念とを備えた、有為な人材を育成することを目的とする。

入学者の受入れに関する方針（アドミッション・ポリシー）

ヨーロッパ文化学科は、次の条件を満たす人材を入学者として求めます。

1．ヨーロッパ文化学科の学問を学修する上で必要な基礎学力を有する人。
2．ヨーロッパ文化学科の学問について、旺盛な関心を持つとともに、自ら課題を発見しその解決に向けて探求し、成果等を表現するために必要な思考力・判断力・表現力等の能力を有する人。
3．自らの個性を自覚し、その研鑽に意欲的であるとともに、多様な人々と協働して主体的に学ぶ態度を有する人。

教育課程の編成及び実施に関する方針（カリキュラム・ポリシー）

ヨーロッパ文化学科は、次の方針で教育課程を編成し、実施します。

1．ヨーロッパ文化学科の学問に関する思考力・理解力・表現力を養い、感受性を開発するために、質量ともに十分な授業を配置し、受講者はでき得る限り少人数に抑え、個性を尊重した指導を実施します。
2．大学における勉学の基礎となる読解力・文章表現力および発表・議論する力を養うために WRD 科目と文芸講座を初年次の必修とします。
3．大学生として必要な教養を養うために、教養科目を設けます。
4．ヨーロッパ文化学科の学問に必要な外国語に習熟するとともに、異文化を理解するために外国語科目を設け、ドイツ語またはフランス語を必修として最低二つの外国語の履修を課し、その効果的な遂行のためにグレード制を敷き、学科科目にもドイツ語およびフランス語外国語科目を置きます。
5．各自の個性に基づき、それをいかに社会に生かすかを考えるために、初年次からキャリア科目を設けます。
6．歴史・哲学・言語学・西洋古典学・芸術・比較文化に関する知識および方法論を修得し得るよう、またヨーロッパの現在について探究心が刺激されるよう、学科科目は初年次段階から学年進行に合わせて体系的に配置します。
7．ヨーロッパ文化学科の学問について、知的理解にとどまらず、それに対する感受性を養うために、必要に応じて体験的実践的な授業を設けます。
8．大学における学修の集大成として、卒業論文の執筆を課します。
9．ヨーロッパ文化学科において専門分野以外の領域の学問を幅広く学修するために、他学科の科目を自由選択科目として履修することを認めるとともに、主専攻・副専攻制度を設けます。

１．総合型選抜の趣旨

英文学科

本選抜は、英語学習に意欲があり、英語圏の文学や文化および英語という言語そのものについての研究に強い関心を持ち、高い英語力と国際的教養を身につけることをめざす人に入学を認めるために、書類審査と面接を通して総合的な判定と選考を行います。

マスコミュニケーション学科

マスコミュニケーション学科では、以下の条件を満たす人を求めています。本選抜は、この目的に基づき、書類審査と面接を通して総合的な判定と選考を行います。

・マスコミュニケーション学科での学びについて、旺盛な関心と探究心を有するとともに、自らの個性を自覚し、その研鑽に意欲的である人。
・高校時代、学校内外で積極的に何らかの活動に取り組み、①その活動の実績、結果を明確に自己評価し、②その活動で得た問題意識と、大学での学びを関連づけて説得的に説明できる人。

※「何らかの活動」とは、⑴学習・自主研究・各種検定試験への取り組み、⑵クラブ活動・生徒会への参加、海外への留学、⑶ボランティア活動・学外団体への参加、各種コンテスト・コンクールへの挑戦――と広範囲に捉えて構わない。

ヨーロッパ文化学科

本学科は、ドイツとフランスを主軸とするヨーロッパ地域の文化（言語、歴史、哲学、文学、芸術など）について強い関心があり、ヨーロッパの現在あるいは過去の事象への興味を、大学での学びにつなげてゆける柔軟な発想と豊かな感性を持つ人を求めています。この目的を達するため、本選抜は、書類審査と面接を通して総合的な判定と選考を行います。

２．募集学科

英文学科、マスコミュニケーション学科、ヨーロッパ文化学科
※学科間の併願不可。他大学、本学の他学部との併願は可能です。

３．募集人員

若干名（3 学科共通）

４．審査方法

一次試験（書類審査）、二次試験（面接）の 2 段階で審査を行います。

5．日程

総合型選抜ガイダンス ※ 1	オープンキャンパスオンラインで ガイダンスを公開中です。
一次試験出願受付期間	9 月 9 日（木）～ 9 月 24 日（金）当日消印有効
一次試験	＜書類審査のみ＞
一次試験合格者発表日	10 月 22 日（金） 10 時
二次試験出願受付期間 ※ 2	10 月 25 日（月）～ 11 月 4 日（木）
二次試験日	11 月 20 日（土） 午後実施予定
二次試験合格者発表日	11 月 26 日（金） 10 時
入学手続期間	11 月 29 日（月）～ 12 月 10 日（金）

※ 1 オープンキャンパスオンラインで総合型選抜ガイダンスのコンテンツを公開しています。また、ガイダンス以外にも学部説明会や授業体験のプログラムなども公開していますので、参考にして学部についての理解を深めてください。
https://admission.seijo.ac.jp/events/oc_online

※ 2 一次試験合格者のみ出願可能。

6．入学検定料

一次試験　15,000 円（一次試験出願時に支払い）
二次試験　20,000 円（二次試験出願時に支払い）
支払い方法は「WEB 出願の流れ」P.12 ～ 13 をご参照ください。

※入学検定料の他に、1 回の出願ごとに支払い手数料が必要となります（消費税の税率が変更された場合、手数料も変更の可能性があります）。

※納入された入学検定料は、原則として返還しません。ただし、P.14 に記載の入学検定料返還請求事由に該当し、かつ返還請求申請手続に則り請求し、受理された場合に限り入学検定料を返還します。

7．出願資格・出願書類

学科により異なります。出願する学科の項目をご確認ください。

出願資格・出願書類①（英文学科およびヨーロッパ文化学科）

出願資格	提出証明書類	注意事項
（ア）高等学校または中等教育学校を2022年3月卒業見込みの者。	「調査書」 ※出身学校長が証明し、厳封したもの。	2021年9月1日以降に出身学校長によって交付されたもので、厳封されたもの。 ※注1～2参照
（イ）高等学校または中等教育学校を卒業した者。	「調査書」 ※出身学校長が証明し、厳封したもの。	卒業後に発行されたものであれば発行年月日は問わない。
（ウ）通常の課程による12年の学校教育を修了した者（2022年3月修了見込みの者を含む）。	「調査書」 ※出身学校長が証明し、厳封したもの。	
（エ）外国において、学校教育における12年の課程を修了した者（2022年3月までに修了見込みの者を含む。） 　またはこれらに準ずる者で文部科学大臣の指定した者。	「修了（見込み）証明書」及び「成績証明書」のコピー **〈出願資格照会が必須〉** **入学センターに申し出ること。※P.6参照**	※注3～5参照
（オ）文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程または相当する課程を有するものとして認定または指定した在外教育施設の当該課程を修了した者（2022年3月までに修了見込みの者を含む）。	「調査書」 ※出身学校長が証明し、厳封したもの。	
（カ）専修学校の高等課程（修業年限が3年以上であることその他の文部科学大臣が定める基準を満たすものに限る。）で文部科学大臣が別に指定するものを文部科学大臣が定める日以後に修了した者（2022年3月までに修了見込みの者を含む）。	「修了（見込み）証明書」、 「成績証明書」及び「調査書」	左記すべて提出すること。
（キ）文部科学大臣の指定した者。 ※国際バカロレア資格取得者を含む。	「修了（見込み）証明書」及び「成績証明書」 ※バカロレア資格者は「資格証書」のコピーで構わない。	左記すべて提出すること。また、日本の高等学校にも在籍した者は、「日本の高等学校在学中の調査書」も提出すること。
（ク）高等学校卒業程度認定試験規則（平成17年文部科学省令第1号）により文部科学大臣の行う高等学校卒業程度認定試験に合格した者（2022年3月までに合格見込みの者を含む）。	「合格成績証明書」 （「合格証明書」でも可。なお、発行年月日は問わない。）	高等学校卒業程度認定試験合格見込みの者は、「合格見込成績証明書」を提出すること。 なお、提出の際、封筒の表に鉛筆で氏名を記載のこと。
（ケ）本大学において、個別の出願資格審査により、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認めた者で、2022年3月31日までに18歳に達する者。	**〈事前審査が必須〉** **入学センターに申し出ること。※P.6参照**	

注1 卒業見込者は高等学校1学年から3学年1学期または前期までのもの。

注2 2学期制の高等学校など、本人の責めに拠らない理由で第3学年1学期末まで、または前期末までの成績が記載された調査書を提出できない場合、第2学年時の学業成績で条件を満たすもので構わない。出願の際は、調査書備考欄に出願期間内に第3学年前期までの成績を確定することが出来ない旨を明記すること。

注3 外国の高等学校あるいはそれに準じる学校を卒業した者の成績証明書は、発行日が2021年9月1日以前の発行でも構わない。またそれらの学校に在学中の者は、9月1日以前発行の書類を提出した後、速やかに2021年9月1日以降の交付で厳封された書類を提出すること。

注4 日本と外国の双方の高等学校に在籍した者は、日本の高等学校在学中の「成績証明書」も併せて提出のこと。

注5 自身が在籍する（した）教育機関が大学入学資格を有するかは文部科学省HPで事前に確認すること。

出願資格・出願書類②（英文学科およびヨーロッパ文化学科）

	英文学科	ヨーロッパ文化学科
出願資格を証明する書類（調査書等）	P. 3 参照	P. 3 参照
検定試験の証明書（P. 5 参照） ※原本と相違ないコピーでの提出可	各種「英語」資格・検定試験の証明書（P. 5 参照） 志願理由書にスコアまたは級を記入してください。	英語・独語・仏語のうち一つ以上の検定試験の証明書（P. 5 参照） 志願理由書にスコアまたは級を記入してください。
志願理由書 （下記 URL よりダウンロード。A4 サイズ・白色に片面印刷のみ。https://admission.seijo.ac.jp）	各志願理由書には以下の項目について、それぞれ 400 字以内にまとめて、具体的に述べてください。 （志願理由書 1/3）…「英文学科で何を学びたいか」 （志願理由書 2/3）…「そのためにどのような勉強をしているか」 （志願理由書 3/3）…「異文化理解のためにどのような勉強や体験をしてきたか」	ヨーロッパの過去あるいは現在について、あなたが関心をもっていることは何でしょうか。その事柄や問題について本を読んで調べたうえで、本学科を志願する理由と結び付けて説明してください（所定の用紙に収まるようにまとめること）。

※いったん受理した出願書類は一切返却しません。

※検定資格の証明書再発行で時間がかかる等の理由で出願期間内に提出が間に合わない場合、出願を認めません。

出願資格・出願書類③（マスコミュニケーション学科）

出願資格　高等学校または中等教育学校を 2022 年 3 月に卒業見込みの者で、かつ高等学校（またはその相当期間）の全体の評定平均値が 3.7 以上の者

出願書類　一次試験出願時に以下の書類を提出すること（いったん受理した出願書類は一切返却しません）。

①高等学校の調査書（2021 年 9 月 1 日以降の交付で厳封されたものに限る）

※ 2 学期制の高等学校など、本人の責めに拠らない理由で第 3 学年 1 学期末まで、または前期末までの成績が記載された調査書を提出できない場合、第 2 学年時の学業成績で条件を満たすもので構いません。出願の際は、調査書備考欄に出願期間内に第 3 学年前期までの成績を確定することが出来ない旨を明記してください。

※在学中に留学をした場合、留学中の評価は評定平均 3.7 以上の出願資格には算入せず、それを除いて評定平均を算出してください。ただし、留学している旨を調査書等の備考欄に記載してください。

②自己評価書（書式自由、A4 用紙 1 枚、裏面使用不可）

高校時代において、学校内外で積極的に取り組んだ活動の報告とそれに対する自己評価を記してください。イラストや写真を使っても構いませんので、自由にプレゼンテーションしてください。語学のスコアや資格の証明、コンテストやコンクールの結果などを別に添付することは可能ですが、別添の資料は A4 サイズにコピーし、書き込みや加工はしないでください。

③志願理由・学習計画書（書式自由、A4 用紙 1 枚、裏面使用不可）

マスコミュニケーション学科を志願する理由、入学したら具体的にどのようなことを学びたいかを、A4 用紙 1 枚で書いてください。イラストや写真を使っても構いませんので、自由にプレゼンテーションしてください。

外部検定試験について（英文学科およびヨーロッパ文化学科）

出願に際して、2019 年 10 月以降に受検した以下の基準のいずれかを満たす所定の証明書を提出してください。実用英語技能検定は、2019 年 6 月以降実施の検定を対象とします。

また、例えば、英検準一級以上は不合格だが、スコアは 2 級以上である等、アピールしたいスコアは追加で提出しても差しつかえありません。不合格のスコアのみの出願は受け付けません。

表 1　英語検定試験

検定試験	スコア・級
ケンブリッジ英語検定	140 点以上
実用英語技能検定	2 級以上
英検 S-CBT （英検 CBT、 英検2020 1day S-CBT を含む）	2 級以上
GTEC （Advanced, CBT タイプのみ） ※ 1	960 点以上

検定試験	スコア・級
IELTS™　※ 2	4.0 以上
TEAP（R+L, W, S）	225 点以上
TEAP CBT	420 点以上
TOEFL iBT® ※ 2	42 点以上
TOEIC®L&R/ TOEIC®S&W ※ 2　※ 3	合計 1150 点 以上

※ 1　4 技能版のオフィシャルスコアに限ります。

※ 2　TOEFL ITP®、TOEIC®IP、IELTS™（General Training Module）は対象としません（スコアは、My Best™ スコアも使用可とします）。

※ 3　TOEIC® L&R/ TOEIC® S&W については、TOEIC® S&W のスコアを 2.5 倍にして合算したスコアで判定します。同一試験日のスコアのみ有効とします（複数日のスコアの合算は不可とします）。

表 2　独語・仏語検定試験

検定試験	級
ドイツ語技能検定	4 級以上
テスト・ダフ（TestDaF）	A1 以上
ゲーテ・インスティトゥートのドイツ語検定試験	A1 以上 （Goethe-Zertifikat A1）

検定試験	級
実用フランス語技能検定	4 級以上
DELF/DALF	A1 以上

外部検定試験の証明書について（英文学科およびヨーロッパ文化学科）

外部検定試験の証明書は「原本」または「原本からの正しい複製であることが出身学校によって証明されたもの（Certified True Copy）」を提出してください。いったん提出された出願書類は返却しません。

出身学校で原本照合を受ける場合、以下の要領で準備してください。

証明書の原本を学校へ提出し、次の通り作成をするよう依頼してください。

①原本であることを確認のうえ、コピー（カラー、白黒いずれも可）をとる。

②コピーの余白スペースに「原本と相違ないことを証明する」旨を記入し、出身学校の印（学校長の印）を押印する。

③コピーは A4 の紙で作成し、片面コピーとする。原本が A4 より大きい場合は縮小コピーをしてもよい。

※出身学校の印がない場合は、学校長か担当者が直筆でサインをしたもので構いません。

※出身学校が海外等の理由により「原本からの正しい複製であることが出身学校によって証明されたもの（Certified True Copy）」を作成できない場合には、本学で原本照合を行うので、以下の要領で送付してください。

【1】郵送での原本照合を行う場合

以下の書類を任意の封筒に入れ、入学センターまで郵送してください（封筒に「総合型選抜　原本照合書類在中」と朱記すること）。

①原本照合を希望する証明書類の原本

②上記証明書類の写し

③「出願を希望するので証明書の原本照合及び証明書原本の返却を希望する」旨の書面。

※様式任意。メモ程度のもので可。

④返信用封筒

※本学から当該証明書の原本および原本照合済のコピーを返送する際の宛先を間違いのないよう記入し、必要な料金分の切手を貼付してください。

【2】出願書類に同封する場合

出願書類に加え、【1】①～④と同じ書類（一部出願書類と重複あり）を同封して郵送してください。

【注意事項】

返送料について本学は負担しません。また、郵送に伴う書類の紛失や返送の遅延等に伴う損害について本学は一切責任を負いません。

出願資格照会・事前審査について（全学科共通）

・出願資格（エ）、（ケ）および出願書類等に疑問がある場合には 2021 年 8 月 23 日～ 9 月 3 日までに入学センターに必ず問い合わせ、出願資格照会または事前審査を受けてください。

・入試情報サイト「成城ブリッジ」の“事前審査”ページを参照の上、書類を提出してください。

・提出された書類は出願書類として扱わないので、出願時は再度提出する必要があります。なお、出願資格照会または事前審査で提出された書類の返却は一切対応しません。

・出願資格照会または事前審査の結果、認められた場合は、本人宛に郵送またはメールにて「成城大学出願資格認定書」を送付します。出願の際は、認定書を同封してください。

障がい等のある方への受験上および修学上の配慮について

障がいや疾病等により、本学の受験・修学に際して配慮を必要とする場合は、出願に先立ち、以下のウェブページを参照のうえ、本学入学センターまでご相談ください。

※日常生活において、補聴器、車椅子等を使用している方で、試験当日も同様に使用する場合は、試験場設定等の関係から、必ずご相談ください。

URL：https://admission.seijo.ac.jp/admission/care

成城大学入学センターの電話番号等は巻末参照

一次試験

8．出願方法

以下の①～③を一次試験出願期間にすべて行ってください。すべてを完了しない場合、出願を受け付けないことがあります。

①成城大学WEB出願サイトにアクセスし、マイページを作成、出願に必要な情報（顔写真データのアップロード含む）を登録する。（P.12～13「WEB出願の流れ」参照）

②出願書類の郵送

以下のア）～ウ）に従って提出してください。

ア）出願書類※を市販の角2封筒に入れてください。

イ）WEB出願ページより宛名ラベルをプリントアウトし、封筒に貼付すること。プリンタがない場合は手書き可。ただし宛名ラベルに記載されている項目をすべて記入してください。

ウ）簡易書留速達にて郵送してください。（持参不可）

※出願書類は学科ごとに異なります。「7．出願資格・出願書類」をよくお読みください。

※顔写真（本人）データのアップロードについて

・WEB出願時に「顔写真データ」をアップロードしてください（正面・上半身・脱帽・背景無地とし、スナップ写真や画質の悪いもの等は不可）。3か月以内に撮影したもの。

※出願に必要な顔写真は、アップロードのみのため、提出書類（郵送）は必要ありません。

・アップロードできるファイル形式は、JPEG（拡張子「.jpg」「.jpeg」）とPNG（拡張子「.png」）です。

・写真は入学後の学生証写真として使用します。

～使用不可な写真例～
×画像に補正を含め、著しい加工を施しているもの　×顔の一部が切れているもの
×背景が暗い　×髪で目や輪郭が隠れているもの　×不鮮明なもの　×モノクロ写真

③入学検定料支払い

一次試験入学検定料15,000円をお支払いください。支払い方法は「WEB出願の流れ」P.12～13をご参照ください。

9．試験内容

出願時に提出された書類による書類審査のみ。出願期間、合格発表日は「5. 日程」をご確認ください。

10．合格者発表

以下の2つの方法により同時に行います。日程は「5. 日程」をご確認ください。

①成城大学WEB出願サイトのマイページにある「合否の照会」ページで発表。

②合格者本人に一次試験合格通知書を郵送。

二次試験

11. 出願方法

二次試験は一次試験合格者のみが出願できます。以下①、②を二次試験出願期間にすべて行ってください。すべてを完了しない場合、出願を受け付けないことがあります。

①成城大学 WEB 出願サイトにて、出願に必要な情報を登録。（P.12 ～ 13「WEB 出願の流れ」参照）

一次試験出願時と同様に WEB 出願を行ってください。詳しい内容は「WEB 出願の流れ」P.12 ～ 13 をご参照ください。

②入学検定料支払い

二次試験入学検定料 20,000 円をお支払いください。支払い方法は「WEB 出願の流れ」P.12 ～ 13 をご参照ください。

12. 受験票

受験票は成城大学 WEB 出願サイトのマイページから印刷してください。出願内容等を確認して当日持参してください。なお、受験票の印刷方法および印刷可能期間は以下のとおりです。

受験票印刷方法

印刷可能期間：2021 年 11 月 6 日（土）10:00 ～ 11 月 20 日（土）16:00

①上記期間に成城大学 WEB 出願サイトにアクセスしログインしてください。

②マイページの「受験票を印刷する」ボタンをクリックし、一覧の中から出力した受験票の「印刷」ボタンをクリックしてください。

③ A4 サイズの紙（表面・裏面とも白色）に印刷してください。

※不正行為の疑いを持たれぬよう、**受験票（表面・裏面とも）には一切の書き込みを禁止します**。

※受験票の印刷方法についての質問や内容に関しては、P.13 の問い合わせ先までご連絡ください。

13. 二次試験

面接審査を行います。日程は「5. 日程」をご確認ください。

①当日の集合時間・集合場所

集合時間は一次試験の合格通知書に記載します。集合場所は最終ページの「成城大学キャンパス」を参照してください。

②受験上の注意

ア）面接会場には受験票以外の持ち込みはできません。（英文学科、マスコミュニケーション学科を除く）

イ）集合時刻に遅刻した場合は、集合時刻から 30 分以内の遅刻に限り、受験を認めます。

ウ）試験当日、学校保健安全法で出席の停止が定められている感染症（新型コロナウイルス、インフルエンザ、麻疹、風疹等）に罹患し治癒していない者は、他の受験者や監督者等への感染のおそれがありますので、受験をご遠慮願います。試験当日の体調管理については十分に注意してください。なお、上記により受験をご遠慮いただいた場合でも、追試験などの措置、入学検定料の返還は行いません。

エ）緊急時（天災等）には、本学 WEB サイト上に告知を行うことがあります。

新型コロナウイルス感染症に関わる要請事項

（1）試験当日は症状の有無にかかわらず、各自マスクを持参し、試験場では、監督者より指示があった時以外は常に着用してください。

（2）試験当日は、休憩時間等において、他者との接触、会話を極力控えてください。

（3）試験当日は、試験室の換気のため窓の開放等を行う時間帯があるため、上着など暖かい服装を持参してください。

（4）試験当日は、試験会場での食堂の営業等は行いません。併願等で昼食等をとりたい者は、自席で飲食をしても差し支えありません。

英文学科については、以下の手順で行います。

特定のテーマについての資料を読み、その内容を要約し、自分の意見をまとめた上で個人面接で審査します。

マスコミュニケーション学科については、以下の手順で行います。

マスコミュニケーション学科における面接審査の手順

1 人 15 分。最初の 5 分（時間厳守）を志望動機のプレゼンテーションの時間にあてる。その際、パワーポイント、模造紙、説明パネルなどを事前に準備し、当日使用しても構わない。パソコン、ホワイトボード（黒、赤、青のペン）は面接会場に用意してある。

14. 合格者発表

成城大学 WEB 出願サイトのマイページにある「合否の照会」ページで発表します。日程は「5. 日程」をご確認ください。

15. 入学手続

定められた期間内に入学手続を行ってください。日程は「5. 日程」をご確認ください。

入学手続は、以下の手順に従って手続を行ってください。

（ア）個人情報の入力

成城大学 WEB 出願サイトの「入学手続をする」より、入学手続をする学部学科を選び入学者情報等の入力を行ってください。

（イ）納付金の納入

納付金の納入は、必ず本学所定の振込用紙（成城大学 WEB 出願サイトよりダウンロードしてください）を使用し、一括納入または分割納入のいずれかを選択のうえ、銀行の窓口から電信扱いで振り込んでください。

（ウ）入学手続書類の提出

納付金を納入後、入学手続書類を手続期間内に提出してください（いったん提出した書類は、いかなる理由があっても返却しません)。なお、提出先は入学手続要項に記載します。

16. 入学準備プログラム

英文学科

合格発表後、ただちに以下の課題に取り組んでもらいます。

⑴ e ラーニングを用いて、英語の基礎的学力の確認、定着を行う。

⑵英語多読トレーニングを行い、感想・コメントを定期的に送付し、英文学科教員の添削指導を受ける。

2021 年 12 月 5 日（日）（予定）にオンラインで行われる入学前準備教育ガイダンスに参加すること。

マスコミュニケーション学科

入学予定者に対して、入学までの期間、マスコミュニケーション学科における学びにつなげるためのセミナーを実施します。遠隔ゼミナール方式で、合計 3 回行う予定です。

ヨーロッパ文化学科

ヨーロッパ文化学科での学びにつなげるため、入学準備セミナーを開催しますので、必ず出席してください（2021 年 12 月 5 日（日）を予定)。また、入学までの期間に、計 2 回のレポート課題に取り組んでもらいます。いずれのレポートも本学科教員が添削して返却します。

17. 学費　　2022 年度の一般選抜による入学者と同額です。2021 年度入学者入学年次納付金は以下のとおりですが、2022 年度については金額・納付方法等について一部変更することもあります。

なお、2022 年度入学者入学年次納付金一覧は、入学手続要項に記載します。

2021 年度　入学者入学年次納付金一覧（参考）

校納金	入学金	200,000 円
	授業料	800,000 円
	施設費	250,000 円
	教育充実費	70,000 円
	学習図書整備費	10,000 円
	小計	1,330,000 円
諸会費等	父母の会費	5,500 円
	学友会入会金	2,000 円
	学友会費	5,000 円
	~~フレッシュマン・キャンプ費~~ (※)	0 円
	小計	12,500 円
納付金総額		1,342,500 円

（ア）入学金、学友会入会金の払込は、入学年次のみです。

（イ）授業料、施設費は、前期・後期の年 2 回の分納も認めております（年 2 回の分納の場合、授業料は各期 400,000 円、施設費は各期 125,000 円となります）。

（※）2021 年度は、フレッシュマン・キャンプ（13,000 円）を実施しなかったため、諸会費等に含めていません。新型コロナウイルスの収束状況によって実施する場合があります。

18. 入学辞退　　入学手続完了後、2022 年 3 月 31 日（木）までに所定の入学辞退手続をされた方には、入学金を除く納付金を返還します（詳細は入学手続要項に記載します）。

19. 高等教育の修学支援制度に係る授業料等減免制度について

制度の適用を希望される方は、入試情報サイト「成城ブリッジ」の以下のページをご覧ください。

・「成城ブリッジ」のトップページより以下の順でアクセス
【受験する→各種申請・配慮希望等→高等教育の修学支援新制度】
https://admission.seijo.ac.jp/admission/kyufu

WEB出願の流れ

STEP1 事前準備

①封筒（市販の角2封筒（角形2号）をご用意ください）
②提出書類（募集要項記載の書類をご準備ください）
③メールアドレス（登録に必須です。受験者が常時受信可能なアドレスをご用意ください）
※メールアドレス登録時に有効性（障害なくメールが届くか否か）のテスト（疎通確認）を行います。
docomoやau、SoftBankなどの携帯通信キャリアのメールアドレスを登録する場合は事前に「@eraku-p.jp」からの受信を許可してください。
④写真データ
※カラー、上半身、無背景、ファイルサイズ10MB以下、JPEGもしくはPNG形式のもので3 ヶ月以内に撮影したもの

STEP2 成城大学WEB出願サイトにアクセス

成城大学入試情報サイト「成城ブリッジ」の「WEB出願」ページから、WEB出願サイトへアクセスしてください。
初めて出願する方は、「初めて出願の方」から個人登録を行ってください。「ログインID」が発行されます。
既に個人登録が済んでいて「ログインID」を発行済の方は、「マイページへログイン」をクリックしてください。

WEB出願サイトのログインには ワンタイムパスキーを使用します。	セキュリティ対策のため、ログイン時に一度だけ使えるワンタイムパスキーを、ログインの都度発行しています。

STEP3 出願情報・個人情報の入力および登録

①選抜方式・学部・学科選択

画面の指示に従って選抜方式を選択、その後に出願する学部・学科を選択してください。出願内容と入学検定料を確認し、正しければ「進む」をクリックしてください。

②個人情報の入力・入学検定料の支払い方法選択

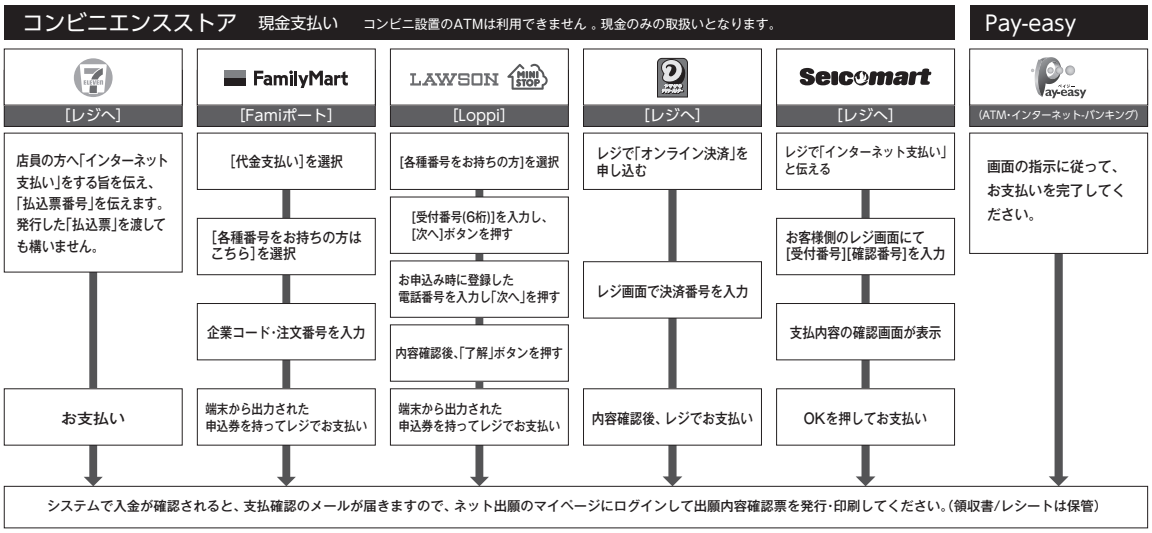
出身高校、受験者の個人情報、メールアドレス、顔写真などを入力・選択・アップロードし、確認した後、入学検定料支払い方法を選択して「出願登録を完了する」をクリックして出願登録を完了してください。

確定後、出願登録完了の画面が表示されます（支払い方法にクレジットカードを選択した場合は、カード番号入力画面を経由します）。

注意事項

※「ログインID」とは出願登録を行った個人を識別する専用の番号、「WEB受付番号」とはWEB出願サイトにおいて出願登録単位に振られる番号のことです。「WEB受付番号」は処理上の番号なのでメモ等は不要です。
※出願登録完了の画面にも同じ情報が表示されます。画面に表示された「ログインID」は必ずメモをしておいてください。マイページへのログインに必要です。
※入学検定料のお支払い後は出願内容等の変更は一切できませんので、ご注意ください。
※クレジット-カードを選択した場合、支払い完了と同時に情報が確定となります。
出願内容等の変更は一切できませんので、くれぐれもご注意ください。
※メールが到着しない場合は、WEB出願サイトの「よくある質問」に記載されている、メールに関する項目を確認してください。
それでも問題が解決しない場合は、次頁記載の「E楽サポートセンター」に「メールが届かない」旨を相談してください。

STEP4 入学検定料のお支払い



クレジットカード

出願登録時に、入学検定料支払方法に［クレジットカード］を選択し、次の画面でカード情報を入力します。
※お支払いされるカードの名義人は、受験者本人でなくても構いません。但し、「個人情報の入力」画面では、必ず受験者本人の情報を入力してください。

■入学検定料支払い手数料について

入学検定料の他に、1 回の出願ごとに支払い手数料が必要となります。詳しくはWEB出願サイトの「支払い方法」ページの情報でご確認ください。

※一旦支払われた入学検定料は原則として返還致しません。
ただし、返還が認められる場合がありますので「入学検定料の返還」項目を参照してください。
※出願情報登録完了後、入金期限までにお支払いください。

STEP5 出願書類の郵送

支払いの完了が確認される（入金確認のメールが届きます）と、出願サイトのマイページで出願内容確認票と宛名ラベルが発行・印刷できるようになります（※）。出願に必要な書類を確認して、市販の角2封筒（角形2号）に入れ、出願期間内に郵便局窓口から簡易書留・速達で郵送してください。

※コンビニエンスストアでお支払いの場合は、反映に2時間程度かかる場合があるのでご注意ください。
※WEB出願サイト上で出願登録を完了させただけでは、出願したことになりませんのでご注意ください。

出願書類送付先	〒206-8799　日本郵便株式会社　多摩郵便局留 成城大学　出願受付係　行

出願資格・出願書類などに関するお問い合わせ 例）出願資格・出願書類の内容詳細、入学検定料支払い済みの出願登録内容の間違いについて、など 受付時間：平日 9時 ～ 16時 (日・祝日・大学の休業日は閉室) 土曜 9時 ～ 13時	大学問い合わせ先 03-3482-9100
WEB出願サイトの操作方法・宛名ラベル印刷・入学検定料支払いなどに関するお問い合わせ 例）ログインできない、メールが届かない、宛名ラベル（PDFファイル）の表示や印刷、入学検定料のお支払い方法、など 受付期間：2021年 9月 3日（金）～2021年 12月 10日（金）（平日のみ・土日祝日を除く） 受付時間：9時 ～ 16時	E楽サポートセンター 03-5957-5345

20. 入学検定料の返還

一旦支払われた入学検定料は、原則として返還致しません。ただし、下記の入学検定料返還請求事由に該当し、かつ返還請求申請手続に則り請求し、受理された場合に限り入学検定料を返還致します。

(1) 入学検定料返還請求事由

①全く同じ出願を二重に行ってしまった場合
②入学検定料の二重払いが発生してしまった場合
③その他、適正な入学検定料よりも多く支払ってしまっている場合

(2) 返還請求申請手続

入学検定料返還願（所定用紙）の太枠内に必要事項を記入・捺印の上、下記の宛先まで「簡易書留」扱いで郵送してください。なお、入学検定料返還願（所定用紙）は本学入試情報サイト上からダウンロード・印刷してください。

成城大学入試情報サイト「成城ブリッジ」 https://admission.seijo.ac.jp
宛　　先：〒157-8511　東京都世田谷区成城 6-1-20
　　成城大学入学センター入学検定料返還係 行
申請期限：2022 年 3 月 11 日（金）※期限日必着

(3) 申請上の注意

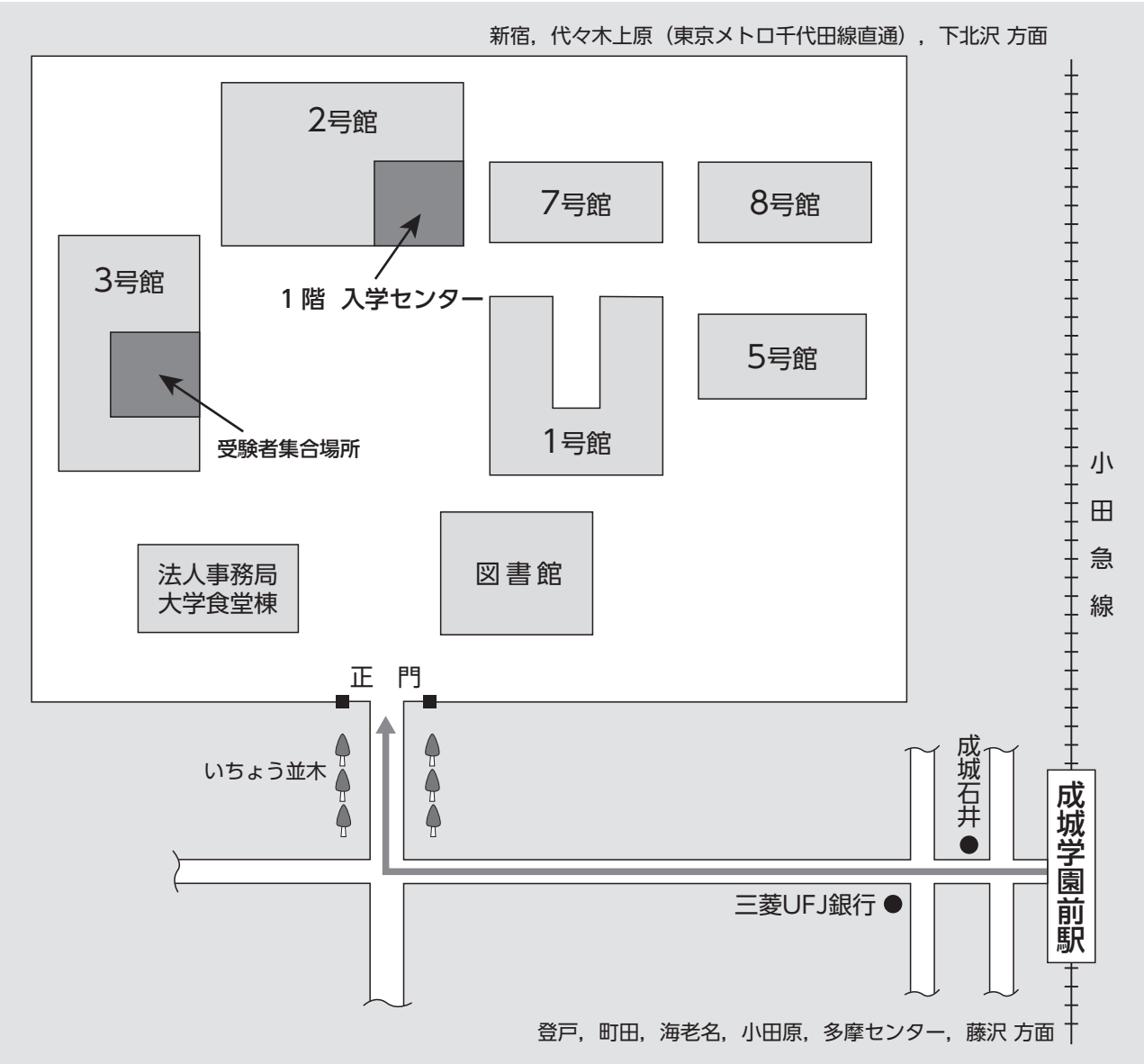
・入学検定料の支払い手数料は返還対象外となります。
・入学検定料の返還予定日は、学内処理の都合上、2022 年 4 月下旬となります。
・返還はご指定口座への振込みをもって完了とし、別途、連絡は行いません。
・入学検定料返還請求事由に該当しても、返還請求申請期限までに上記の手続を完了していない場合は、請求に応じられません。

個人情報の取り扱いについて

出願及び入学手続にあたってお知らせいただいた氏名、住所その他の個人情報は、成城学園個人情報保護方針に基づき適切に管理し、出願処理、入学試験実施、合格発表、入学手続、学籍管理業務及びこれらに付随する事項、個人を特定しない形での統計資料の作成を行うために利用します。

上記の業務は、その一部の業務を成城大学が委託した業者において行います。業務委託にあたっては、十分な個人情報保護の水準にある企業を選定し、漏えいや目的外利用を行わないよう契約により義務づけ、適切な管理を行います。

成城大学キャンパス



小田急線「成城学園前」駅中央改札口（北口）徒歩約４分

ご注意

小田急線「快速急行」は通過となりますので、乗車には十分ご注意ください。

お問い合わせ先

出願資格・出願書類などに関する お問い合わせ

成城大学　入学センター

Tel：03-3482-9100　E-mail：admission@seijo.jp

受付時間：平日9時～16時　土曜9時～13時

（日曜・祝日・大学の休業日を除く）

WEB出願サイトの操作方法・宛名ラベル印刷・入学検定料支払いなどに関するお問い合わせ

WEB出願ヘルプデスク

（E楽サポートセンター）

Tel：03-5957-5345

受付時間：平日9時～16時